YONEMORI TIMES
Vol.93 2025.5.9 発行



高田和（たかだかず）

鉄構部　鉄構3課

２０１５年に中途入社してから約10年、鉄構部鉄構３課にてロボット業務に従事し続けている高田和。欠陥品が出る原因の究明に取り組むなど、積極的に仕事に取り組んでいる。そのような中でも「以前に比べると、時間に余裕ができました」とプライベートを充実させている高田に、入社までの経緯や、10年間での印象的な出来事を聞いた。

職業訓練校で評価された真面目な姿勢

株式会社ヨネモリに中途入社した高田は、多彩な経歴の持ち主。高校卒業後は美容師として勤務。それから紆余曲折あり、誘導車を運転する仕事や飲食店の店長も経験。株式会社ヨネモリに入社することになるが、転職を決意したのは結婚を意識したからであった。

「店長として働いていた飲食店で妻と出会い、結婚を考えましたが、当時の飲食店は勤務時間が15～16時間あるなど、労働環境があまり良くありませんでした」。

転職先を探すため、職業訓練校に入校して溶接を学んだ高田。手先が器用なこともあり、未経験とはいえ手を使う仕事やものづくりに抵抗感はなかったという。真面目に取り組む姿が評価され、職業訓練指導員にヨネモリの紹介を受け入社。入社後は鉄構部に配属された。こうして新しい業界での活躍が始まったのだった。

本社の試験室に協力を仰ぎ、欠陥品の原因を究明

鉄構部鉄構１課、２課を経験し、現在は3課に所属。溶接用のサイコロを連結させてロボットへ積載する業務をはじめ、ロボットの操作や、ロボットが出した欠陥品を修正するための溶接を長く担当している。職業訓練校で扱っていた鉄と厚みが異なっていたため、慣れるまでは苦労したという。

「職業訓練校では厚さ９ミリほどの鉄を溶接していましたが、ここで手がけるのは今まで経験したことのない厚い板。技術が必要でもあり、疲労具合も違いました」。

定期的なロボットのメンテナンスや品質管理を徹底している中、多くの欠陥品が出ることに疑問を持った高田は、本社工場にある試験室の坂下副室長に協力を仰ぎ、原因究明に取り組んだ。

「これまでうやむやにしてしまっていた部分を、明確にしたいという思いがありました。欠陥品が出る原因は油分や不純物が製品についていたこと。製品をロボットに積載する前の段階で、すでに欠陥品になってしまう状態だったのです。ロボットが直接の原因ではないことがわかっただけでもスッキリしました」。

また、原因を突き止めたことによって不良品の減少にも繋がったのだ。今後も労働環境を良くするための意識は持ち続けたいと考えている。

会社に願うのは、教育体制の充実

３つの課を経験してきた高田は、会社の教育体制に対する考えも持っている。

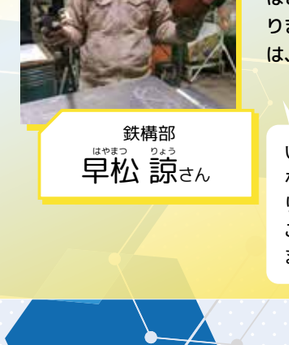
「人によっては、見て、覚えて、自力で習得しなさいよ的な環境でした。自分が苦労した経験もあり、新しく入社する人に同じような思いをしてほしくありません。どの部署でも教育体制の充実を願っています」。

改善の余地がある会社全体の課題に対し、高田が考える具体例はマンツーマンでの教育だ。しっかりした教育期間を設け、時間をかけてじっくり仕事を教わることで、人材が育っていくのではないかと考えている。

人材の成長は仕事の効率化に繋がり、各人のスキルアップも期待できる。実際、今では仕事に慣れた高田は休みがしっかり取れており、プライベートも楽しめているという。

「以前に比べると時間に余裕ができました。この前の休日は自分で車の色を塗りましたよ。妻とゆっくり過ごしたり、旅行に出かけたりして、とても充実しています」。

豊富な経験を積んでも変わらず真面目に働き続ける高田。欠陥品が出てしまう原因を究明する行動力、会社の教育体制にも目を向ける視野の広さを活かし、今後も鉄構部の頼れる一員として、活躍していくに違いない。



企業情報

◆創 業 年：1918 年 5 月（大正 7 年）
◆設 立 年：1968 年 5 月（昭和 43 年）
◆年　　商：7041 百万円（令和 6 年 3 月）
◆従業員数：114 名（令和 6 年 3 月）

高田さんへのメッセージ

周囲からの信頼度が抜群の高田さん。
今回は早松さんと池村さんからメッセージが届いています！



鉄構部
早松 諒（はやまつ りょう）さん

思い出エピソード

いろいろなところへ遊びに行き、ここでは話しきれないほど、たくさんの思い出があります。時間ができたときには、また遊んでください！

Message

いつも、仕事やプライベートなことも相談に乗ってくださり、本当に助かっています。これからもよろしくお願いします。



鉄構部
池村 晃（いけむら あきら）さん

思い出エピソード

見た目の印象と違い、真面目に作業に取り組んでいます。わからないことなどがあっても、思い込みやだろう運転で作業しない方なので安心しています！

Message

ロボットオペレーターは2人しかいないので、お互いに支え合って頑張りましょう！

母の日特集

感謝の心を行動で伝える 私の親孝行

忙しない日常を送っていると見落としがちな、家族との時間。今回は、藤堂さんと東さんがこれまでに実践した親孝行のエピソードをご紹介します！ぜひ感謝を形にしましょう



営業部 営業部長
藤堂（とうどう） 泰弘（やすひろ）さん

親孝行の詳細

「親孝行をしよう！」と思ったきっかけ

3〜4年前に、父が腰を圧迫骨折し、入院したことがきっかけです。3〜4回手術を行い、リハビリを乗り越え自宅に戻ってからは、初めての介護に試行錯誤しつつ、自力歩行ができるまで支援しました。

初めて見る父の姿に愕然、励まし続けた歩行練習

当時はコロナ禍のため、面会不可。話す機会が減った結果、退院する頃には会話もできず、歩行ができない父の姿を目の当たりにして、ショックを受けました。退院後は自宅で車椅子を使うことができず、父自身が自宅での生活を希望していたため、自力で歩けるようになることが必要でした。今後について話し合った際、歩くことに恐怖を感じていた父に対し、私は優しく寄り添うのではなく、「やらないと本当に動けなくなる！」と怒鳴るように奮起させました。父に頑張ってほしかったからです。自力で歩けるようになり、スムーズに会話ができるほどに回復した今、ここまでの状態を実現できたことが、親孝行だったと感じています。

ご両親の反応

父から「ありがとう」と言われることが増えました。今回私がとった行動は、偶然良い結果になっただけで、寄り添う姿勢が必要だったかもしれません。しかし、この経験で実感したのは、優しさがすべてではないこと。父を励ます立場になり、両親が私にくれた「厳しさ」への理解が深まりました。

今後の親孝行プラン

車の買い替えを検討中！

現在乗っているコンパクトカーは、扉が手前に開く仕様であるため、父を送迎する際の乗り降りに不便を感じています。お金を貯めて、スライドドアの車を購入しようと思っています！……って、もう買っちゃいましたけど（笑）



現寸設計部
東（ひがし） 桃花（ももか）さん

親孝行の詳細

「親孝行をしよう！」と思ったきっかけ

これまで両親には、学費や食費などの金銭面でサポートしてもらいました。社会人になって、改めてその感謝を伝えたいという気持ちが芽生え、親孝行をしようと考えました。



初任給でプレゼント！

コーヒーが大好きな2人のために選んだのは、スターバックスのコーヒーセット。店舗に足を運び、粉タイプのものをチョイスしました。

週末に手料理を振る舞う

平日は同居している両親が食事の用意をしてくれるため、週末は私が調理を担当。鮭のホイル包み焼きや牛モツのしぐれ煮などの和食をメインに、洋食も作っています。

ご両親の反応



コーヒーセットを渡した際、父からは「これからも仕事を頑張ってね」と励ましの声をかけてもらいました。その瞬間、社会人として独り立ちしたことを実感し、胸が熱くなりました。料理に関しては、いつも「美味しい！」と顔をほころばせながら食べてくれます！

今後の親孝行プラン

温泉と健康グッズで体を労って

お金を貯めて、温泉好きな両親のために下呂温泉へ連れて行ってあげたいと思います。いずれ私が結婚した際には、新しい家族とともに旅行へ出かけることが夢です。また、仕事が忙しい父に健康グッズを贈ることも計画中。日々の疲れを癒やしながら、元気に過ごしてほしいと願っています。

僕の上司自慢！

あるときは目指すべき目標となり、またあるときはムードメーカーとして、元気に盛り上げてくれる。皆に自慢したくなる上司を紹介してくれるのは、大辻さんと大野さんです！



現寸設計部
大辻（おおつじ） 朱瑠（あける）さん

自慢の上司は……
辻池（つじいけ） 尚俊（ひさとし）さん

尊敬しているところ
記憶力と忍耐力

辻池さんとのエピソード
決断力はあまりないのですが（笑）、考えが深く、後戻りがなくて助かっています！

辻池さんへ　頑張って部を引っ張っていってください！



品質管理部
大野（おおの） 優介（ゆうすけ）さん

自慢の上司は……
古曽部（こそべ） 諭（さとる）さん

尊敬しているところ
溶接や設計だけではなく、採用関係、お客様への対応、試験室での研究など、さまざまな仕事をこなしているところが格好良いと思います。それ以上に、いつも周りを和やかにしているところや、忙しい中でも時間を使って丁寧に教えてくれるところが素敵です！

古曽部さんとのエピソード
質問をすると、どのようなときでも笑顔でグッドのジェスチャーをくれます。その笑顔に背中を押され「よっしゃ頑張ろ」と力をもらえます。困っているときに声をかけて緊張を和らげてくれる、気配り上手な面もあって、いつも感謝しています。ありがとうございます！

古曽部さんへ　「もっとここをこうしていけたら良い」と前に進む姿勢や、いつもエネルギーに満ちている古曽部さんをとても尊敬しています。採用関連で一緒にお仕事をする機会もいただけるとのことで力になれるように頑張ります。よろしくお願いします！

＼2025年入社式・新入生歓迎会を実施しました／

今年は 21 人の方々がヨネモリに仲間入りしました。
入社式と歓迎会の様子を当日の写真とともにお届けします！


入社式にて記念撮影


歓迎会にて記念撮影


入社式にて
米森社長から
ご挨拶をいただきました。


入社式にて辞令交付および
備品貸与を行いました！


歓迎会にて中締め
取締役副社長
米森 哲也さん


歓迎会にて乾杯挨拶
互助会長 河村 義昭さん


歓迎会にて定年・永年勤続表彰を実施しました。
ヨネモリへのお力添えをありがとうございます！

歓迎会にて激励の言葉
社員代表 白崎 佑和さん


歓迎会にてお礼の言葉
新入社員代表 表 虎太郎さん







●入社式
実施日：2025 年3月 29 日（土）
実施場所：金沢国際ホテル